



欧州ビジネス協会  
在日欧州(連合)商工会議所

# 航空会社

主要な問題および提案

A composite image featuring a runway leading to a sunset with an airplane silhouette in the sky. The runway is in the foreground, leading towards a bright sunset on the horizon. The sky is filled with soft, golden clouds. In the distance, the silhouette of an airplane is visible against the bright light of the sun.

# 海外観光旅行の再活性化

# 海外観光旅行の再活性化

## 年次現状報告：限られた進展

- ❑ 政府は依然、外国航空旅客の観光旅行先として日本を推進することに相当の資金を割り当てている。
- ❑ しかし、併せて海外観光旅行を奨励しない限り、2020年の東京五輪観光客を含むインバウンド旅行の予想需要を持続可能な形で満たすことはできないとEBCは確信する。

# 海外観光旅行の再活性化

## 提案

- ❑ 政府は、海外観光を呼び掛ける取り組みをPRキャンペーンによって促進し続けるべきであり、より高い手数料を生み出す欧州に的を絞って旅行業者や旅行代理店と協力すべきである。
- ❑ 政府は、若者の海外旅行を奨励するため、若者のパスポート取得費用の助成を継続すべきである。



# 日本の空港の高いコストと 出国税導入案

# 日本の空港の高いコストと出国税導入案

## 年次現状報告：進展なし

- ❑ 日本の空港での運航コストは依然として高く、コスト軽減の目処は立っていない。
- ❑ 欧州へのアウトバウンド旅行の需要は回復してきているとはいえ、座席キャパシティ追加の決め手は便の採算性である。
- ❑ 円高ユーロ安になり、日本旅行の費用(ホテル宿泊費を含む)が上昇して、インバウンド旅客数に悪影響が出れば、状況はさらに悪化するだろう。

# 日本の空港の高いコストと出国税導入案

## 年次現状報告：進展なし

- ❑ 航空会社が、2020年の東京オリンピックへ向けての準備期間という肝心要の時期に座席キャパシティの増加を手控えることになるおそれがある。
- ❑ そうしたコスト問題に加え、政府は依然、航空会社に対し、販売前に公示運賃と追加料金を提出して承認を受けることを義務付けている。
- ❑ これは、ほかの主要市場では義務付けられていない、時間と費用のかかる慣行である。

# 日本の空港の高いコストと出国税導入案

## 提案

- ❑ 日本の空港での運航コストは依然として高く、コスト軽減の目処は立っていない。
- ❑ 欧州へのアウトバウンド旅行の需要は回復してきているとはいえ、座席キャパシティ追加の決め手は便の採算性である。
- ❑ 円高ユーロ安になり、日本旅行の費用(ホテル宿泊費を含む)が上昇して、インバウンド旅客数に悪影響が出れば、状況はさらに悪化するだろう。



# 日本の空港の高いコストと出国税導入案

## 提案

- ❑ 航空会社が、2020年の東京オリンピックへ向けての準備期間という肝心要の時期に座席キャパシティの増加を手控えることになるおそれがある。
- ❑ そうしたコスト問題に加え、政府は依然、航空会社に対し、販売前に公示運賃と追加料金を提出して承認を受けることを義務付けている。
- ❑ これは、ほかの主要市場では義務付けられていない、時間と費用のかかる慣行である。



# 空港インフラ



# 空港インフラ

## 年次現状報告：限られた進展

- ❑ EBCは、羽田空港発着枠の開放継続を促す。
- ❑ ケータリングや貨物等のための「空港内または空港付近」施設の改善が必要である。
- ❑ 羽田空港の新しい空中回廊は、よりダイレクトな進入（アプローチ）を通じて燃料消費削減を可能にし、環境に好影響をもたらすだろう。

# 空港インフラ

## 提案

- ❑ 羽田空港を日欧間を含む国際便に差別無く完全に開放すべきである。
- ❑ 業者にとっての効率向上とコスト削減のため、羽田のケータリングおよび貨物運送業者向けにより多くのスペースを割り当てるべきである。
- ❑ 駐車場の待ち時間を軽減するため、羽田に追加の駐車施設を増設すべきである。これは空港への素早いアクセスを向上させるだろう。

# 空港インフラ

## 提案

- 待ち時間が依然として過度に長いため、すべての国際空港の入管スタッフを増員すべきである。
- 成田空港での「早めの着陸時ギアダウン」方針は、燃料消費増加と騒音増大につながるため、環境ならびにコストを考慮して、地元自治体と協議の上、見直すべきである。
- 政府は、羽田空港での新しい空中回廊の開設を発表通り実現すべきである。